

指定管理者の評価結果について（令和5年度）

1 指定概要

(1) 施設概要

施設名：津島市斎場

所在地：津島市元寺町2丁目59番地1

設置年：昭和29年

設置目的：市民の公衆衛生その他公共の福祉の増進を図る

施設内容：構造：火葬棟（木造） 143.82 m²

待合棟（鉄骨造） 190.94 m²

設備棟（鉄骨造） 117.70 m²

敷地面積：2,078 m²

主な設備：待合室2室、待合ホール、トイレ、事務室

(2) 指定管理者の概要

指定管理者名：つしま斎苑管理グループ

代表団体 イージス・グループ有限責任事業組合

三重県四日市市朝日町1番4号

構成団体 三和テクノ株式会社

津島市宮川町1丁目72番地

指定管理者概要：火葬業務の専門と、施設・設備の専門との構成団体で、斎場施設の指定管理を受託している

(3) 指定管理業務の範囲

① 指定管理者が行う管理の基準

② 施設の管理に関する業務

③ 施設の運営に関する業務

④ 警備業務

⑤ 修繕

⑥ その他の業務

(4) 指定期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日

2 評価結果

(1) 評価基準

評価項目
I 適正な管理の確保に関する取組
(1) 管理の実施状況 <ul style="list-style-type: none">施設の維持管理が適切に行われているか。施設の管理にあたる人員配置が合理的であったか。個人情報を保護するための対策が十分であったか。
(2) 安全対策、危機管理体制など <ul style="list-style-type: none">事故防止などの安全対策や事故発生時の危機管理体制は十分であったか。防犯、防災対策や非常災害時の対応などが十分であったか。
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組
(1) 施設の利用促進など <ul style="list-style-type: none">目標の利用者数をクリアしたか。施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、十分なサービスが提供されたか。
(2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上 <ul style="list-style-type: none">利用者の意見を反映させる取組が行われたか。利用者が公平に、平等に利用できるよう配慮されたか。サービスの質を維持・向上を図る具体的な取組がなされ、効果があったか。
III 管理経費の安定や低減に関する取組
(1) 指定管理に係る費用（＝管理コスト） <ul style="list-style-type: none">協定で定めた費用で施設の管理が効率的になされたか。施設の管理に係る収支の内容に不適切な点はないか。
(2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫 <ul style="list-style-type: none">施設の管理に係る収支の内容に不適切な点はないか。再委託をした業者は、適切な水準で行われたか。
IV 施設の設置目的の達成に関する取組
(1) 施設の設置目的の達成状況 <ul style="list-style-type: none">施設の設置目的に沿った活用がなされているか。施設の設置目的を達成するための取組がなされ、効果があったか。
(2) 提案内容の達成状況 <ul style="list-style-type: none">事業計画書での主な目標項目について、達成状況はどうか。

(2) 評価結果

評価項目	令和5年度の状況	評点
I 適正な管理の確保に関する取組み (1) 管理の実施状況 (2) 安全対策、危機管理体制など	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃、火葬炉設備保守点検等の業務は外部委託により計画的に実施するとともに、適切に斎場の管理及び運営を行った。 ・報告書の提出内容に不備が多く、提出期限が遵守されない。 	1点 / 3点
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組み (1) 施設の利用促進など (2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な予防保全として建物の美観・長寿命化のため、待合棟火葬棟入口等の錆防止及び塗装を行った。 ・アンケート等より利用者ニーズを把握し、改善に努めた。 	2点 / 3点
III 管理経費の安定や低減に関する取組み (1) 指定管理に係る費用 (=管理コスト) (2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・こまめな消灯を日頃から行い、支出の抑制を行ったが、燃料費の高騰により、光熱水費の支出が増加した。 	2点 / 3点
IV 施設の設定目的の達成に関する取組み (1) 施設の設定目的の達成状況 (2) 提案内容の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き有事に備え、疾病及び災害備蓄品を常備した。 ・年2回実施予定の防災訓練が、年1回しか実施されなかった。 	1点 / 3点
合 計		6点 / 12点
総合評価		B
[評価の理由] I 適正な管理の確保に関する取組み <ul style="list-style-type: none"> ・「意識向上研修」や「接遇向上研修」等を通し、接遇の知識やマナーを学んで基礎スキルを高めることができた。 ・報告書等の提出にあたり、期限が遵守されなかったり内容の不備で幾度か修正を指示した。 II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組み <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍が落ち着き、来場者が増えた中、大きなトラブルもなく、火葬業務を実施できた。 ・利用者や葬儀業者を対象としたアンケートやヒアリングにより、利用者ニーズを把握し運用改善で対応できるものについては、迅速に対応できた。 III 管理経費の安定や低減に関する取組み <ul style="list-style-type: none"> ・継続して節電の取り組みを行い、支出の抑制を行っている。 IV 施設の設定目的の達成に関する取組み <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に記載された防災訓練について、上半期末実施だった。また下半期の実施の際、消防署の立入依頼を怠った。 		

【評 点】

- 3点：計画された業務水準を大きく上回る成果があり、特に優れていたもの
- 2点：計画された業務水準を概ね達成したもの
- 1点：再三の指導や是正勧告の結果、計画された業務水準を概ね達成したもの
- 0点：計画された業務水準を達成できなかったもの

【総合評価】

- S：目標や計画を大きく上回る成果があり、特に優れていた。
（「1点」以下の項目がなく、かつ、合計得点が全体の85%以上）
- A：目標や計画どおりの成果があり、適正な管理が行われた。
（「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の60%以上85%未満）
- B：目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要である。
（「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の30%以上60%未満）
- C：管理運営に適切でない点があり、改善すべきである。
（「0点」が1項目以上ある、または、合計得点が全体の30%未満）